

第 34 回

定期決算総会議案

平成25年度 事業報告書

平成25年度 正味財産増減計算書

貸借対照表

財産目録

その他

日 時 平成26年6月10日(火) PM 2:10 受付開始

場 所 なかのZERO 小ホール
中野区中野2-9-7 TEL 03-5340-5000

一般社団法人 東京都医薬品配置協会

※当日この資料を必ずご持参下さい。

第34回 決算総会 式次第

司会 岡 田 松 市

午後 2 時 30 分～

1. 開 会 の 辞 小 川 副会長
2. 会 長 挨 拶 高 山 会 長
3. 来 賓 祝 辞 祝 電 披 露
4. 議 長 選 任
5. 定数報告及び議事録署名人の指名
6. 議 案 審 議
 - 第一号議案 平成 25 年度 事業報告承認の件 服 部 副会長
 - 第二号議案 平成 25 年度 決算報告承認の件 岡 田 会 計
監 査 報 告 中 村 監 事
 - 第三号議案 役員改選 承認の件 服 部 副会長
 - 第四号議案 その他 服 部 副会長
7. 表 彰 状 授 与
 - (1) 永年勤続者表彰
 - ・配置員表彰 50 年、60 年
 - ・配置販売業者表彰 5 年、10 年、20 年、30 年、40 年
 - ・優良配置販売業者表彰
 - (2) 受賞者代表謝辞
8. 閉 会 の 辞 室 井 副会長

午後 5 時 00 分～ 懇親会

注:午前中

第四回 資質向上講習会 午前 9 時 30 分受付 午前 10 時～午後 1 時

「良い微生物、悪い微生物(ウィルスを含む)」

(第二章 人体の働きと医薬品)

講師 元厚生省薬務局審査第二課 課長

渡邊 徹 先生

スローガン

1. 先用後利の精神に則り都民の保健衛生向上に寄与しよう。
2. 配置薬によるセルフメディケーションを推進し、地域医療に参入しよう。

ごあいさつ

会 長 高 山 友 三 郎

2013年は消費税増税決定、円安による国内企業の景気回復、そして2020年東京オリンピック・パラリンピック開催の決定、消費者にとってはマイナス要素もあったが全体としてはプラスマインドに向かった1年であったと言えるでしょう。

会員の皆様には日頃から医薬品の適正使用の推進、薬物乱用防止に向けた対策活動、献血事業への協力、都民の健康、公衆衛生の向上等ご協力頂き、厚く御礼申し上げます。

我が配置販売業は、300有余年もの長い伝統の中で培われてきた利便性の高い我が国固有の販売方法であります「先用後利」の独自の販売方法で、消費者との信頼関係の上に成り立っています。伝統ある業界だからこそなし得るものであり、地域のセルフメディケーションの推進役として重要な役割をはたしております。

各家庭を訪問する配置従事者の皆様には、この良き伝統を継承いただき、身近に健康相談ができる存在として一人一人が資質向上に全力を尽くして頂きたいと思いをします。

今回一般用医薬品（市販薬）のインターネット販売が解禁され、薬事法及び薬剤師法の一部改正が可決成立し、具体的なルールを定める規制等の整備が進められております。

インターネットで安心して医薬品が購入できる仕組の整備は、国民が必要な医薬品を安全に購入できる安全確保の為の適切なルールでなければなりません。こうした新しい動きの中でも医薬品の販売に当たっては、国民が安全安心に使用できる事が最も大切なことです。配置薬は、最も消費者に近い信頼の上に成り立つ「対面販売」による提供のあり方と考えます。配置業者が果たす役割は、益々重要かつ医薬品の販売に携わる専門家としての資質の向上が求められて参ります。

改正薬事法により（既存配置販売業）年30時間以上（新配置販売業）年12時間以上の一定水準資質向上講習会の受講、販売方法等自己点検の実施など医薬品販売制度の一層の遵守徹底が求められております。一般社団法人 東京都医薬品配置協会では、改正薬事法に即したカリキュラムによる一定水準資質向上講習会を引き続き実施し、配置従事者の資質向上に全力を傾注してまいります。

会員一人一人の知恵と力を結集し、配置業界の新たな成長に挑戦して参ります。

尚、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 25 年度 事 業 報 告 書

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

一般社団法人東京都医薬品配置協会

[概 況]

大型台風18号は、9月16日愛知県に上陸、列島を縦断、河川の氾濫や土砂災害など大きな被害をもたらした。その1ヵ月後10年に一度とされる強い台風26号が日本の南海上を北上、気象庁は大雨警報と土砂災害警戒情報を東京都大島町に出した。

この台風26号に伴う豪雨で、大島町の集落が土石流に襲われ、死者33名、行方不明者多数に上った、この大惨事を防ぐ手立てはなかったのか、気象庁は大雨警報と土砂災害警報を大島町に出したが、町長と副町長が出張で不在、町の意志決定に影響を及ぼした可能性もある、大島町では1958年狩野川台風で104軒が全半壊し、18人が死傷するなど、度々土石流が発生、過去の教訓が生かされなかった、大島町の惨事は災害列島に暮らす国民への警鐘でもある。

この惨事・復興の最中、12月都知事の辞職、2月9日知事選が実施され、新人16人が立候補乱戦を制し、舛添新東京都知事が誕生、日本の総人口の1割を占める東京が抱える課題は多岐にわたっている、都知事選では、医療や福祉など身近な課題を重視した新都知事の現実的な政策に期待する。

2020年東京五輪、パラリンピックの開催準備、東京を世界一の街にすると宣言した、6年後に開催される五輪、パラリンピックに向けた準備だけでなく、首都直下地震への備え、待機児童問題、老朽化するインフラ(社会基盤)の更新、超高齢化社会に向けた対応など課題は数多い。

東京は今後少子高齢化で、人口減に転じ、社会構造は様変わりする、華々しい目玉施策を掲げるだけでは解決はおぼつかない、「医療や福祉」「景気雇用」身近な課題に力点を置き、公約を具体化し、現実的な姿勢に都民は期待している。

こうした状況の下、我が配置薬業界を取り巻く環境は戦国乱世の様相を呈している。

今回一般用医薬品(市販薬)約11,300品目のインターネット販売が全面的に解禁、薬事法改正で規制されるのは劇薬5品目と医療用医薬品(処方薬)から切り替え後、原則3年以内の薬だけで市販薬の99.8%はネット販売が認められる事となる。

現在薬事法及び薬剤師法の一部改正案が可決成立し、具体的なルールを定める規制等の整備が進められている所であるが、新ルールがきちんと守られるのか、問題は生じないかなど実態調査し、不適正な使用による健康被害の発生を防止していかなければなら

ない。市販薬だからといって副作用が低いわけではない劇症肝炎など重篤なものも含め、年間250件の副作用被害が報告され、この5年間に24の死亡例も確認している。

日本はサリドマイドやスモン、薬害エイズ、薬害肝炎など薬害の歴史を繰り返してきました。薬害を防止する為には、専門家による情報提供が不可欠であります。

現状の薬局・薬店・配置販売も含め「対面販売」にも問題があります薬剤師・登録販売者など専門家の関与の度合いが薄く、きちんと情報提供をしていないことが少なくない。専門家が消費者に代わって安全を担保するという責務を果たさなければ「対面販売はネット販売より安全」などと胸を張って言う事など出来ないだろう。

配置販売業者については、改正薬事法の販売体制省令で配置販売業者の適正な管理を確保する為、「一定水準資質向上講習会」受講が業許可要件となっております平成 26 年度は会員全てが最低限の義務である30時間以上の資質向上講習会（既存配置販売）12時間以上の講習会（新配置販売）を受講される事を強く要望します。そして一人でも多くの会員が登録販売者試験に合格され、薬を扱う「専門家」となれることを期待します。

一般社団法人 東京都医薬品配置協会では、一定水準資質向上講習会開催につきましては、最大事業と位置付け、制度内容を充実させ取り組んでおります。

先人が、事あるごとに知恵を出し、汗し、努力を重ね試練を乗り越えて来た事に今一度思いを寄せ、「先用後利」という配置販売の特性を生かして、地域医療の向上、セルフメディケーションの推進に貢献し、配置販売システムの伝統を守り続けてまいりたいと思います。

会員の皆様には、尚一層深いご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

I 会議等

1. 決算総会 : 平成25年6月7日 なかのZERO小ホール
(1) 平成24年度 事業報告、決算報告を承認
(2) その他の件
(3) 表彰状授与 優良配置業者 3名、永年勤続者13名

予算総会 : 平成26年3月4日 なかのZERO小ホール
(1) 平成26年度 事業計画、収支予算案を承認

執行部会 4月12日 ① 決算総会資料作成準備
 4月26日 ② 顧問会計出席 総会資料作成
〔教育担当〕 8月9日 ① 平成26年資質向上講習会内容検討会
 ② 関東ブロック会長会議の件
 11月22日 ① 26年度予算案の件
 ② 26年通信教育件
 ③ 26年度・27年度役員改選の件
 1月17日 ① 27年資質向上講習会、通信教育受講時間について
 ② その他 資質向上講習会について

役員会 5月7日 ① 監査会
 ② 決算承認、決算総会、協会会長表彰の件
 ③ 資質向上講習会の件
 ④ その他、行事の件
 10月8日 ① 関東ブロック会長会議提出議題の件
 ② 10月一斉献血の件
 ③ 資質向上講習会の件
 1月17日 ① 平成26年度予算案の件
 ② 26年第1回資質向上講習会の件
 ③ 26年度一斉献血実施会場について
 2月25日 ① 平成26年度予算総会の件
 ② 26年度・27年度役員改選について
 ③ 薬事関係功労者表彰の件

2. 支部活動

各支部 : 4月に支部総会及び講習会実施

東部支部 (多摩支部) : 8月28日 薬草勉強会、「ダメ。ゼッタイ。」募金活動

多摩支部 : 26年1月28日 支部新年総会

Ⅱ 事業内容

1. 教育事業

(1) 講習会

- ・ 薬事講習会 (支部会員対象)

4月19日 東部支部 「アレルギーについて」

帝都組合 岩崎薬剤師

4月22日 多摩支部 特に議題は定めず

4月22日 西部支部 「六神丸と対話」

森田重雄

- ・ 薬事講習会: 東京都より委託 (東京都登録、全 配置販売業者対象)

9月13日 都民ホール

「最近の薬務行政について」

東京都福祉保健局健康安全部薬務課 課長 野口俊久

「薬物乱用防止と脱法ハーブについて」

「配置販売業に求められる理念・倫理と問題点」

「食中毒と腸に作用する薬」

東京都薬物専門講師・元薬用植物園園長 清水虎雄

(2) 一定水準30時間資質向上講習会 (東京都登録、全 配置販売業者対象)

4月9日 なかのZERO小ホール

「第6章 配置販売業者に求められる理念・

健康診断の結果項目の知識」

救心製薬(株) 薬事部 部長 清水虎雄

「第3章 主な医薬品とその作用・

アレルギー症状(花粉症・ハウスダスト・ペット他)」

「第5章 医薬品の適正使用・安全対策

一般用医薬品の添付文書にそった詳細」

元 厚生省薬務局審査第二課 課長 渡邊徹

6月7日 なかのZERO小ホール

「第2章 人体の働きと医薬品

痛み止めを中心とした副作用(頓服薬)」

元 厚生省薬務局審査第二課 課長 渡邊徹

8月6日 帝都医薬品配置協同組合会議室

「第3章 主な医薬品とその作用

医薬品の正しい服用方法 他」

(一社)東京都病院薬剤師会 監事 今泉真知子

2月21日 なかのZERO小ホール

「第3章 主な医薬品とその作用

呼吸器官に作用する薬、禁煙補助剤とその作用

逆流性食道炎と言われたら」

医療法人 秋葉病院薬剤科 科長 今泉真知子

3月4日 なかのZERO小ホール

「第1章 医薬品に共通する特性と基本的知識

生活習慣とロコモティブシンドローム

「第4章 薬事関係法規・制度

ネット販売等について」

元 薬用植物園園長 清水虎雄

2.都民に対する薬事知識の普及啓発事業

(1)消費者講座:8月27日 薬物乱用防止と薬草勉強会

参加者 35名 担当 東部支部(多摩支部)

園内にはキャラバンカーを呼び、東大和市駅前では多摩・東部・西部各支部員により「ダメ。ゼッタイ。」の募金活動が行われた。また、東京都薬務課麻薬対策係主事の 福海 早矢 先生のお話と、東京生薬協会 北川重美先生によるお話の後、北川先生による説明を聞きながら植物園内を見学。

(2)おきぐすり相談窓口

相談件数3件の内、行政における消費者相談の窓口からは2件、消費者から1件

3. 薬務行政協力事業

(1)麻薬・覚せい剤撲滅運動に対する協力

6月29日「6・26」国際麻薬乱用撲滅デー」都民の集い(東京都主催)

池袋西口公園

高山会長以下27名が参加し、募金の呼びかけ、紙風船の配布等参加協力した。

麻薬・覚せい剤乱用防止センター、東京都薬物乱用防止推進協議会への寄付。

(2)献血協力

平成25年10月20日:立川献血ルーム、献血ルーム吉祥寺タキオン、有楽町献血ルーム

献血ルーム池袋い〜すと、新宿東口献血ルーム

当会員関係より34名の協力を得て、当日の総採血数662名の実績を残した。

4.配置薬業向上改善事業

(1)機関紙「あゆみ」 61号発行

(2)関係団体会議出席

平成25年 4月24日	全配協配置部会総務委員会	・・・於)東京
5月22日	関東ブロック会定期総会	・・・於)群馬
6月17日	全配協監査会	・・・於)東京
6月18日	全配協配置部会総務・資質向上対策合同委員会	・・・於)東京
7月18日	全配協配置部会定期総会 社員総会・記念講演会	・・・於)東京
10月23日	関東ブロック会	・・・於)東京
11月28日	全配協配置部会臨時総会、協議会長会、懇親会	・・・於)東京
1月14日	富山部会新年総会	・・・於)富山
		以上

平成25年度 正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで
(第34期)

(単位：円)

科 目	決 算 額			備 考
	当 年 度	前 年 度	増 減	
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
1 受 取 会 費	6,750,000	7,014,000	△ 264,000	予算 { 甲 167名 乙 215名 } 決算 { 甲 162名 乙 216名 }
1 受 取 会 費	6,750,000	7,014,000	△ 264,000	
2 受 諾 事 業 収 益	787,000	1,299,000	△ 512,000	
1 全 配 協 補 助 金	100,000	100,000	0	資質向上対策還付金 (平成25年度分) 講習会費・都より委託費
2 資 質 向 上 対 策 費 助 成 金	480,000	492,000	△ 12,000	
3 東 京 都 委 託 金	207,000	707,000	△ 500,000	
3 雑 収 益	1,865,533	1,379,033	486,500	定期預金・普通預金 一定水準資質向上講習会受講料 会費徴収手数料、手引書 他
1 受 取 利 息	1,394	1,533	△ 139	
2 受 講 料 収 入	1,383,400	1,292,000	91,400	
3 雑 収 益	480,739	85,500	395,239	
経 常 収 益 計	9,402,533	9,692,033	△ 289,500	
(2) 経常費用				
1 事業費				
1 指導教育に関する事業費	4,679,225	5,093,360	△ 414,135	
1 講 習 会 費 (協 会)	1,333,811	1,364,772	△ 30,961	
1 講 師 料	245,000	220,000		一定水準資質向上講習会 5回実施。併せて772名参加 外部講師料・交通費・印刷製本 会場費・付帯設備費等 テキスト印刷製本等
2 賃 借 料	320,990	252,880		
3 旅 費 交 通 費	66,900	86,460		
4 通 信 運 搬 費	108,410	118,808		
5 印 刷 製 本 費	452,857	480,613		
6 費 用 弁 償	129,000	158,000		
7 記 録 費	1,110	3,159		
8 雑 費	9,544	44,852		
2 東京都委託講習会費	183,240	491,579	△ 308,339	
1 講 師 料	30,000	110,000		外部講師講演料 1回実施。併せて82名参加 会場費・付帯設備費等 テキスト印刷製本等
2 賃 借 料	26,340	49,620		
3 旅 費 交 通 費	13,080	42,580		
4 通 信 運 搬 費	27,702	54,752		
5 印 刷 製 本 費	58,007	155,909		
6 費 用 弁 償 費	23,000	75,000		
7 記 録 費	592	1,196		
8 雑 費	4,519	2,522		
3 給 料 手 当	2,005,117	2,066,567	△ 61,450	

1	給料	2,005,117	2,066,567		職員全給料の2/3(含む残業手当)
4	賃借料	1,042,840	989,840	53,000	
1	賃借料	1,042,840	989,840		全賃借料の2/3
5	表彰費	114,217	180,602	△ 66,385	
1	記念品費	28,597	31,642		優良配置業者表彰
2	旅費交通費	7,220	10,870		永年勤続者表彰
3	通信運搬費	4,400	3,740		薬事功労賞関係表彰
4	印刷製本費	60,000	114,350		薬事功労表彰資料作成料
5	費用弁償費	14,000	20,000		
6	分担金	0	0		表彰祝賀会
2	薬事知識普及啓発のための事業費	316,781	289,476	27,305	
1	都民への薬草勉強会費	221,181	193,876	27,305	
1	広告宣伝費	54,894	17,865		薬草勉強会 都民参加
2	旅費交通費	34,180	29,720		実費交通費
3	通信運搬費	410	1,640		都立薬用植物園に於いて
4	印刷製本費	13,500	37,800		都民に呼びかけて開催
5	費用弁償費	79,000	63,000		
6	記録費	962	510		
7	雑費	38,235	43,341		
2	都民、消費者への情報開示費	95,600	95,600	0	
1	インターネット通信費	95,600	95,600		インターネットによる情報開示
3	薬事衛生事業への協力費	827,460	316,771	510,689	
1	献血促進活動費	118,880	118,373	507	
1	旅費交通費	59,720	8,540		お手伝い者実費交通費
2	通信運搬費	5,182	2,420		お手伝い者・協力者お礼
3	費用弁償費	52,000	103,000		
4	記録費	1,978	4,413		
2	麻薬撲滅活動協力費	308,580	198,398	110,182	
1	旅費交通費	39,380	41,760		「6・26国際麻薬乱用撲滅」
2	通信運搬費	3,668	1,858		都民の集いに協力
3	寄贈費	149,004	6,774		紙風船麻薬覚せい剤防止センター
4	印刷製本費	0	21,000		へ寄附(都委託料)
5	費用弁償費	113,000	123,000		
6	記録費	3,528	4,006		
3	社会福祉協力費	400,000	0	400,000	
1	寄付金	400,000	0		
4	相談事業費	0	0	0	
1	電話相談費	0	0	0	
1	旅費交通費	0	0		
5	支部活動事業費	144,613	124,227	20,386	
1	支部活動事業費	144,613	124,227	20,386	
1	東部支部	47,618	18,414		実費精算方式

	2 西 部 支 部	48,296	38,400		
	3 多 摩 支 部	48,699	67,413		
6	情報収集及び刊行物発行費	83,000	628,000	△ 545,000	
1	機 関 紙 発 行 費	83,000	628,000	△ 545,000	
	1 費 用 弁 償 費	20,000	20,000		編集・印刷
	2 通 信 運 搬 費	0	0		
	3 印 刷 製 本 費	63,000	608,000		
7	上 部 団 体 会 議 費	154,260	175,680	△ 21,420	内外関係団体へ出席
1	全 配 協 会 議 費	39,800	16,000	23,800	
	1 会 議 費	10,000	10,000		会議費
	2 旅 費 交 通 費	3,800	0		
	3 費 用 弁 償 費	26,000	6,000		
2	関 東 フ ロ ッ ク 会 会 議 費	114,460	159,680	△ 45,220	
	1 会 議 費	45,000	70,000		会議費
	2 通 信 運 搬 費	0	0		
	3 旅 費 交 通 費	34,460	24,680		交通費
	4 費 用 弁 償 費	35,000	65,000		
8	その他の事業	0	311,199	△ 311,199	
1	その他の事業	0	311,199	△ 311,199	
	1 30 周 年 記 念 事 業	0	311,199		
	事 業 費 計	6,205,339	6,938,713	△ 733,374	
2	管理費				
1	費 用 弁 償 費	311,000	275,000	36,000	役員等
2	給 料 手 当	1,002,558	1,033,283	△ 30,725	職員給料(含む残業手当)
3	厚 生 費	589,749	542,626	47,123	職員 中退金掛金・社会保険料 他(法定)
4	全 配 協 負 担 金	128,000	145,000	△ 17,000	
5	関 東 フ ロ ッ ク 会 負 担 金	138,000	138,000	0	
6	新 聞 図 書 費	152,030	108,640	43,390	
7	旅 費 交 通 費	294,910	311,490	△ 16,580	職員定期代含む
8	通 信 運 搬 費	204,363	196,582	7,781	
9	什 器 備 品 費	12,685	0	12,685	
10	消 耗 品 費	3,876	2,829	1,047	
11	修 繕 費	0	0	0	
12	印 刷 製 本 費	15,855	19,623	△ 3,768	総会資料等
13	水 道 光 熱 費	146,733	141,299	5,434	
14	賃 借 料	521,420	494,920	26,500	事務所・会議室
15	手 数 料	231,498	175,723	55,775	山田税務会計顧問料¥150,000 会費徴収代行

	16 損 害 保 険 料	2,926	2,928	△ 2	
	17 租 税 公 課	80,505	93,200	△ 12,695	都民税
	18 雑 費	172,045	196,325	△ 24,280	慶弔費他
	管 理 費 計	4,008,153	3,877,468	130,685	
	経 常 費 用 計	10,213,492	10,816,181	△ 602,689	
	当 期 経 常 増 減 額	△ 810,959	△ 1,124,148	313,189	
	2. 経常外増減の部				
	(1) 経常外収益				
	経 常 外 収 益 計	0	0	0	
	(2) 経常外費用				
	経 常 外 費 用 計	0	0	0	
	当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	
	当期一般正味財産増減額	△ 810,959	△ 1,124,148	313,189	
	一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	8,316,438	9,440,586	△ 1,124,148	
	一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	7,505,479	8,316,438	△ 810,959	
	Ⅱ 指定正味財産増減の部				
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	
	指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	0	0	0	
	指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	0	0	0	
	Ⅲ 正味財産期末残高	7,505,479	8,316,438	△ 810,959	

貸 借 対 照 表

平成26年3月31日

(第34期)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現 金	87,858	127,754	△ 39,896
普通預金	4,763,332	4,246,509	516,823
振替貯金	600,892	983,912	△ 383,020
当座預金	589	589	0
定期預金	3,350,000	3,350,000	0
仮 払 金	139,400	182,500	△ 43,100
流動資産合計	8,942,071	8,891,264	50,807
2. 固定資産			
(1)基本財産	0	0	0
(2)特定資産	0	0	0
(3)その他固定資産			
電話加入権	95,154	95,154	0
保証金	204,000	204,000	0
固定資産合計	299,154	299,154	0
資 産 合 計	9,241,225	9,190,418	50,807
II 負債の部			
1.流動負債			
前受会費	819,000	729,000	90,000
預り金	916,746	144,980	771,766
流動負債合計	1,735,746	873,980	861,766
負 債 合 計	1,735,746	873,980	861,766
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
2.一般正味財産	7,505,479	8,316,438	△ 810,959
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	7,505,479	8,316,438	△ 810,959
負債及び正味財産合計	9,241,225	9,190,418	50,807

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
該当なし
- (2) 固定資産の減価償却について
該当なし
- (3) 引当金の計上基準について
該当なし
- (4) 消費税等の会計処理方法について
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 会計方針の変更

該当なし

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小計	0	0	0	0
特定資産				
小計	0	0		0
合計	0	0	0	0

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産から)	(うち一般正味財産から)	(うち負債に 対応する)
基本財産				
小計	0	0	0	0
特定資産				
小計	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

6 重要な後発事象

該当なし

財 産 目 録
平成26年3月31日
(第34期)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
現 金 現金手許有高	87,858		
普通預金 三菱東京UFJ銀行日暮里支店	4,763,332		
振替貯金	600,892		
当座預金 三菱東京UFJ銀行日暮里支店	589		
定期預金 三菱東京UFJ銀行日暮里支店	3,350,000		
仮 払 金 決算総会会場費等	139,400		
流動資産合計		8,942,071	
2. 固定資産			
(1)基本財産	0		
(2)特定資産	0		
(3)その他固定資産			
電話加入権	95,154		
保 証 金 帝都医薬品配置協同組合	204,000		
固定資産合計		299,154	
資 産 合 計			9,241,225
II 負債の部			
1.流動負債			
前受会費 平成26年度分	819,000		
預り金 源泉税、全配協費預り	916,746		
流動負債合計		1,735,746	
負 債 合 計			1,735,746
正 味 財 産			7,505,479

監 査 報 告 書

理事会により提示のありました事業報告書及び会計帳簿その他証憑、書類等を監査致しました結果、適正且つ正確であることを確認いたしました。

平成26年 5月 7日

一般社団法人 東京都医薬品配置協会

監 事 中 村 聰

監 事 石 倉 昌 則

監 査 報 告 書

平 成 26年 5月 7日

一般社団法人 東京都医薬品配置協会
会 長 高 山 友 三 郎 殿

一般社団法人 東京都医薬品配置協会

監 事 中 和 聡 

監 事 石 倉 昌 則 

私たち監事は、平成26年5月7日に、平成25年4月1日から平成26年3月31日までの平成25年度における会計及び業務の監査を行いました。その結果につき次のとおり報告致します。

1. 監査方法の概要

- (1) 決算書類の監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討を加え、必要な検査、立会、照合及び報告の聴取その他通常とすべき必要な方法を用いて監査した。

2. 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

☆ 薬事功労賞受賞者芳名

東京都功労者表彰 舘 川 英 夫

東京都知事感謝状 服 部 利 明

岡 田 松 市

室 井 邦 春

☆ 平成25年度 優良配置業者表彰者

東 部 支 部 岡 田 譲 治

多 摩 支 部 川 口 正 枝

西 部 支 部 石 倉 昌 則

☆ 永年勤続者賞

配置販売業者

・60年 森 田 重 雄

・50年 山 本 正 則

配置従事者

・40年 池 亀 繁 雄 (株内外救急薬品) 浅 井 秋 夫 (株内外救急薬品)

・30年 逸 見 政 次 (株富山堂薬品) 流 石 穰 介 (株内外救急薬品)

武 藤 智 之 (三山薬品株) 小 寺 実 (三山薬品株)

・20年 田 丸 信 行 (株富山堂薬品)

・10年 磯 部 達 也 (株富山堂薬品) 岡 村 秀 行 (株富山堂薬品)

和 田 進 (株富山堂薬品) 勝 海 孝 之 (株富山堂薬品)

高 橋 健 治 (株富山堂薬品)

・ 5年 椎 名 正 幸 (株富山堂薬品) 渡 辺 健 人 (株富山堂薬品)

石 山 一 二 三 (株富山堂薬品) 荒 川 涼 (株富山堂薬品)

会費等納入のお願いの件

本会は昭和55年4月の社団法人設立以来、今日まで医薬品のもつ倫理性及びその公益性に対する会員の皆様の充分なご理解と軽度の疾患に対するセルフメディケーションの推進並びに、その知識の啓発を通して地域住民の保健衛生確保のため努力を重ねてまいりました。本年もこの趣旨に沿い、各事業等を実施しており、これらの費用は会費をもって賄われております。

何卒上記ご理解の上、会費等の納入をお願い申し上げます。

※公益事業を円滑に遂行します上からも納入期限内(6月末日)までには是非ご協力をお願い致します。

名 称	金 額
(1) 協会費 平成26年度	
配置販売業者	19, 000円
配置販売従事者(1名につき)	17, 000円
(2) 全国配置薬協会賦課金	
全国体質強化費(対外交渉費等)	
配置販売業者	500円
配置販売従事者(1名につき)	500円
政治連盟費	
配置販売業者	500円
配置販売従事者(1名につき)	500円
資質向上対策費	
配置販売業者	3, 000円
配置販売従事者(1名につき)	3, 000円
合 計 配置販売業者	23, 000円
配置販売従事者(1名につき)	21, 000円

☆全配協賦課金は他の都道府県にて納入している場合は必要ありません。